

# 玉野化成 インドネシアに新工場 輸出拠点に活用も

ウォットシャー  
ノズル生産

## 輸出拠点に活用も

【名古屋】玉野化成（名古屋市南区、玉野直樹社長、052・619・0080）はインドネシア・カラワン県に主力

のウォットシャーノズルの工場を新設、12月をめどに稼働する。投資額は約5億円で月産能力は30万个。同社にとって海外で

初めての生産拠点となる。供給先からの現地調達ニーズに対応するほか、新規顧客の開拓につなげる。輸出拠点として

の活用も検討する。生産拠点を本社工場と2拠点化することでリスク分散も図る。

インドネシアの新工場を運営する現地法人は、同社と日本の金型メーカーとの共同出資で設立した。15年には約1億円を追加投資し、月産能力を100万个に引き上げる計画。従業員は約60人でスタートした後、200人程度にまで増員する。自動車の生産台数が拡大するインドネシアの需要に対応するほか、他の

東南アジア諸国連合（ASEAN）諸国や中国、米国などへの供給も検討する。樹脂部品なども生産品目に加える見込み。

同社のウォットシャーノズルはトヨタ自動車などに採用実績がある。11年3月期の売上高は28億円。現在は本社工場しかなく災害などに対するリスク分散が課題だった。